一字低
一年數相ニ成ル以上ニ而ハ最初傍聞仕候ニ而ハ其後晋年ニ相尚美ニ伊勢ニ而度ニ以上ニ而
ニ成ル以上ニ今ニ相成ハ以ニ年數相ニ成ル以上ニ而ハ一ニ記憶不仕ニ相成ニ而ハ其内尋ニ大体ニ以上
アレバ但全不有以後ニ心得ニ不仕ニ而ハ御憶ニ御事ニ至ニ也
其家ニ小姓大ニ不取以前ニ成ニ心得ニ甚不覺ニ而ニ有ニ其ニ成ニ不口ニ一事ニ相也ニ其ニ成ニ哉ニ
此度ニ而ハ内尋ニ而ニ有ニ者ニ以上ニ而ニ相成ニ以上ニ其内ニ於今ニ而ニ有ニ小姓大ニ身ニ上ニ有ニ也
其後公私ニ全ニ可相成哉ニ有ニ今ニ相成ニ以ニ彼一擧ニ昨年深夜ニ仕ニ達ニ
御深慮ニ有ニ　在ニ而ニ有ニ之ニ而ニ達ニ而ハ素ニ有ニ雜談ニ深説ニ　思念ニ故　御機念
不被為　在ニ御趣意ニ　其ニ与相立御寛仁御大度ニ備ニ候ニ其内ニ於今ニ
此ニ有ニ無ニ如ニ小姓大ニ一昨年ニ以ニ者ハ以ニ此ニ有ニ而ニ尋ニ有ニ家ニ其内人ニ以ニ者ニ抱ニ
不ニ能ニ以内衛ニ上ニ其ニ御趣意ニ熟得不仕ニ而ハ相場ニ有ニ布ニ者ニ如深ニ重ニ以ニ而ニ悪可
成下ニ孫ニ有ニ故ニ以ニ者ニ以ニ節ニ以ニ成ニ所以仕ニ而ニ一ニ有ニ以ニ者ニ同人ニ罪ニ相ハ別ニ以ニ者

三

以ニ不存　思念ニ有ニ而ニ有ニ者ニ以ニ小姓大ニ而ニ有ニ也ニ而ニ有ニ也ニ而ニ有ニ也ニ以ニ私
有ニ之ニ以ニ者ニ孫ニ是ニ深ニ其ニ事ニ以ニ者ニ也ニ有ニ以ニ孫ニ以ニ私ニ為ニ斯ニ有ニ者
以ニ者ニ有ニ者ニ有ニ内衛ハ全ニ以ニ稱ニ適ニ也ニ有ニ一体ハ彼一昨年ニ以ニ者ニ以ニ流ニ有ニ者ニ有ニ也
御合ニ有ニ事ニ　上ニ御德義ニ不損ニ小姓大ニ身ニ上ニ有ニ也ニ其ニ深ニ事ニ以ニ義
斷ニ也ニ仕ニ易ニ上ニ有ニ者ニ有ニ也ニ有ニ大ニ事ニ有ニ也ニ能ニ内衛ニ有ニ者ニ以ニ者ニ有ニ
有ニ者ニ有ニ以ニ者ニ思ニ意ニ故ニ不包ニ以上
云云ニ

成澤勘左衛門
齊藤友衛

長深一条御内密申上

成澤勘左衛門ニ以内尋ニ有申ニ事ニ而ニ内密ニ以下一覽ニ勘無ニ仕ニ不同人ニ又迄ニ
御仮御光子一条磯内小姓大ニ撰ニ以ニ糺明願ニ彼御歎願ニ付右志願ニ方ニ以ニ埒明ニ而
後御政事向敷言潛行出府ニ之ニ以ニ有ニ撰ニ者ニ度ニ又迄ニ家既ニ一昨年ニ以ニ糺明願ニ節

一 先機合之上其次第ニ寄リ可申之ニ付渡願書ニ最上ハ年ニ歴ニ得ル小藤太ニハ内ヨ導ニ而
座ニ家小藤太ニハ深美却ル無言仕ニ難申ニ双方取留ニ願ヲ證據ヲ無之所謂水懸論
ニ可相成其上右様之義ニ当ル事ニ有之事ニ 御宮矢ニ 恩旨御仮ニ実ニ不之義ハ 御機念
ふと為 在御載新願之義ニ 御深意之為 在ニ而最上ニ年ニ願書ニ而戻ニ無成ニ家右
歎願書一ニ不達 御達報ニ承知ニ政府ニ専移恐仕潜行出府及上書ニ家歎願之次第達一
達 御聽ニ義ニ相得全無恩ニ信用潜行出府仕候ニ恐入依ニ誰ニ承知ニ哉ニ十ニ有
名家蔵ニ而導ニ産ニ得ル死を決し御行仕申上向状不仕終ニ而遂ニ無成ニ於此表名面
之義ニ厳愛ニ導ニ産ニ難取包申之ニ付右ニ之ニ為人ニ而導ニ文書ニ以深意ニ当ニ御問一有
ニ産家右一候今以詰ニ得共其余ハ追ニ而導ニ為仕ニ尋ニ右ニ哉ニ有ニ起ニ深意ニ也
御仮ニ而寿子一条仮令ふと為ニ 御機念ニ而当ニ此ニ臣道難立ニ場合御同列様ニ為ニ付
上ニ而其家ニ年ニ千俵ニ不承仕之義ニ以ニ孔明ニ非ニ事ニ形ニ強ニ了ニ立ニ次第臣節ニ名と

ニ事ニ御仁恵ニ奉拒不敬不埒之義ニ与ニ有之ニ在ニ屈服一ニ為致迚一ニ達
御聽不ニ為 御不ニ念ニ 御異付仮令御同列様ニ成一可ニ成下ニ而勤ニ産ニ有之義ニ第
一眼目初條ニ見込ニ相反し此義ハ迚ニ難ニ成ニ事ニ 二条目ニ義太ニ一昨年ニ内ヨ導
ニ節ニ答書不宜ニ廉ニ猶ニ内ヨ導ニ産ニ有之義ニ右ニ若ニ有之ニ世上ニ是ニ迚ニ内ヨ導
有之義ニ不有之然ニ者ニ僕僕ニ付此節初ニ内ヨ導ニ役ニ為ニ徳ニ事度ニ候ニ閣ニ家ニ一流ハ如
何ニ要格之ニ而ハ本ニ迚ニ迚ニ太様之義ハ難ニ成事加之ニ船ニ候ニ事ニ至ニ深意ニ同ニ事ニ
可ニ成ニ小ニ為ニ天之方ニ至ニ付申度ニ候ニ是ニ又ニ大ニ反し太様之役ニ有之ニ事ニ成ニ承伏ニ然ニ
前条之通臣道難立ニ唱ニ和事ニ毎ニ度御宮仁ニ 御難意承伏不仕押ニ願ニ而ハ臣道ニ可
有之ニ哉降心致兼ニ上 御政事ニ上 御大切之義達 御達度業ニ集役令候ニ而奉ニ
諾潜行出府仕候ニ 御大法 御外聞ニ不顧隠居之事ニ事ニ事ニ成ニ始末 御為ニ
存込ニ而ハ若ニ御様ニ也 稀当之事ニ上方一可有之ニ家ニ近領ニ分給ニ而府ニ近ニ長出ニ義自然ニ内府中

密察建白
有別冊

四冊

国立国会図書館　タイトル『松代藩書留 16巻』 請求記号 836-5

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『松代藩書留 16巻』 請求記号 836-5

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『松代藩書留 16巻』 請求記号 836-5

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『松代藩書留 16巻』 請求記号 836-5
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『松代藩書留 16巻』 請求記号 836-5

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『松代藩書留 16巻』 請求記号 836-5

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『松代藩書留 16巻』 請求記号 836-5

ガラス使用

庚申四月二

一

御内密申聞候

長谷川平次郎父原次儀先年御用御
座候節御類ニ而御領ゟ仰有長谷川住
当二月下向叶候儀ニ付平右衛ゟ申越候
近年追々不如意ニ而心外之窮迫ニ
候ニ付御用御座候節ハ御断申上度
旨ニ候得共御類ニ而御領ゟ仰有
候儀ニ付無拠御用相勤候処
去ル十二月病気ニ而
御用相勤候儀
難出来
旨申聞候ニ付
御断申上候
右之通ニ御座候
以上

三次

長谷川平次郎
親類無

庚申四月二

一

御内密申聞候

長谷川平次郎父原次儀先年御用御
座候節御類ゟ仰有長谷川住
当二月下向叶候儀ニ付平右衛ゟ申越候
近年追々不如意ニ而心外之窮迫ニ
候ニ付御用御座候節ハ御断申上度
旨ニ候得共御類ニ而御領ゟ仰有
候儀ニ付無拠御用相勤候処
去ル十二月病気ニ而
御用相勤候儀
難出来
旨申聞候ニ付
御断申上候
右之通ニ御座候
以上

三次

長谷川平次郎
親類無

国立国会図書館　タイトル『松代藩書留 16巻』 請求記号 836-5

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『松代藩書留 16巻』 請求記号 836-5

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『松代藩書留 16巻』 請求記号 836-5

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『松代藩書留 16巻』 請求記号 836-5

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『松代藩書留 16巻』 請求記号 836-5

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『松代藩書留 16巻』 請求記号 836-5

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『松代藩書留 16巻』 請求記号 836-5

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『松代藩書留 16巻』 請求記号 836-5

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『松代藩書留 16巻』 請求記号 836-5

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『松代藩書留 16巻』 請求記号 836-5

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『松代藩書留 16巻』 請求記号 836-5

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『松代藩書留 16巻』 請求記号 836-5

ガラス使用

神平

六
寒女房

[illegible]

七

四月　　[illegible]

[illegible]

一[illegible]

[illegible]

八

[illegible]

[illegible]

国立国会図書館　タイトル『松代藩書留 16巻』　請求記号 836-5
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『松代藩書留 16巻』 請求記号 836-5

ガラス使用

若得と存し奉り候ニ付、何卒御聞済被成下置候様偏ニ奉願上候　以上

以書付申上候、以上

一右之趣ニ付先御筆先ニ而何分ニも御聞済被成下候様奉願上候

長谷川深美
親類

折返
口上覚　内田

長谷川平次郎父深美儀、先年来御勝手新見勤仕ニ付、深美勤続之儀於私共も難有

深美名跡入ニ付私共申上候、御情合ヲ以被仰付度、御高恩毋不一方

難有仕合ニ候、御仕置被成下候ハヽ、難有仕合ニ奉存候、私共一同儀ニ付猶又奉願上候

よりも被仰付候ハヽ、深美儀別紙ニ認、親類共相願候儀ニ御座候、私共難有仕合ニ奉存候

儀ニ付深美父子ニ而不束之儀も無御座、右様之儀ニ付何分ニ新恩を以被下置候

御何分ニも御聞済被下置候様、御憐愍を以深美名跡相続之儀、一統奉願上候

右之段何分宜敷御取成之程、偏ニ奉願上候、以上

親類之者共一同、深美身上ニ付、其外諸事御差図相守候而、御願申上候、御勝手御用向勤仕

仕付候ニ付、以前より申上候、御筆先ニ而一同御聞済被成下、御座候ニ付、御清書差上申候ニ付

宜敷御取計被下置候様奉願上候、御情深之儀ニ付、何卒御慈悲を以

右之通前々より御座候処、一統難有仕合ニ奉存、先年申上候通り、一同

儀ニ付御筆先ニ付、御仕置之儀ニ付、御憐愍を以、被仰付被下

ニ而親類共ニ申談、私共も御聞済之儀、偏ニ奉願上候ニ付、別紙之通相願申候

右之段申上候、以上

長谷川深美
親類

口上覚
御親類中様

長谷川深美

無儀ニ而新規ニ被仰付候ニ付、何卒御憐愍之儀ニ付、右様之儀ニ付相願候

御憐愍を以、何分ニも御聞済被成下候ハヽ、難有仕合ニ奉存候　御情一方ならず

之儀、御新規之儀ニ付、御聞済被成下置候様　御慈悲を以、何卒御取成之程奉願上候

長谷川宮家勤務願之儀ニ付申立

長谷川宮家勤務願之儀ニ付申立

国立国会図書館　タイトル『松代藩書留 16巻』 請求記号 836-5

ガラス使用

[illegible]

甲五月初旬

五

庚申四月

長谷川深美ホ此上御愛星方ニ後ノ付申上

同月付

長谷川深美ホ此上御愛星方ニ後ノ付申上

惲安心仕ニ為ノ義も御座ノ付愛當仲根元より事跡を按ひ情理を察し兼ニ道路ニ説を採ル熟復評議仕ノ不彼其事跡ニ於てハ可怪可悪者見ニハ得共其情理ニ於てハ可憐可想意も

[illegible]其本願ニ候

御寿子一條其儀ニ被差星偏ニ其他之罪状

而已御糺問者ニ共彼固執之心畏服仕ノ義仮令

御威權を以御押付ノ事ノ共一夫

之怨み衆怒を激し一時無言ニ相成ノ様ニ候ヘ後日必意ノ事ニ而尤今御相談し一ノ義と実ニ心

仕ノ是迄既々御有報ノ事ノ事ニ候ハ此上如何様御結局責ノ事ノ共彼差文筆を尋し冗長ニ而

答アラ迄ニ而奉恐入ノ儀ニ至リ可申期ハ者ニ間鋪去迚當今之次ニ付彼ニ屈服可致程ニ

義何ノ見居無ノ事ニ就てハ此手前ニ解れ和共先前アラ迄ニも相違仕ノ恐入ノ儀ニ付訴

訟事ホ一度吟味詰ニ相成ノ共ニ若ニ罪状ノ義衆心ニ不服者ニ其節ハ再應吟味出し

国立国会図書館　タイトル『松代藩書留 16巻』 請求記号 836-5

ガラス使用

誤り由斯大敵と誹りを受け詰ふ容易ならず要を引出し倒れサ可悪可畏当今右
等と憂ふべき事と無多勢と申ながら萬一心得違ひ方より御再を活し候ふ様ともし難計萬一御明察被下ばそ御家門
家ろ無在候尚我等ども御恩一つ報じ奉又試ひ彼乎ひ事故一つ御為ともし御恩一つ報じ奉又試ひ彼乎ひ事故一つ御為ともし
偏実ろ多年御一統ひ節不行届有ろふ遂ひ自ら敢ひ
御知ろ不申ろ在　御義所願ハ　御家慮ひる在　御為上ひ
候為筈ひ事ろ存ひ儘ひ事ろ申上候御為仕且ハ
文ひ志摩学　御不興ひ事ろ第一ひ事ろ存ひ故ひ一統ひ
退役ひ後小笠原ろ家ろ承ひ伝ひ早速男人一総ひ
御紀明ひ事ろ頼ろ存ひ後数年決然ひ後過一昨年ひ志摩ろ詰向いたし候ひ
御知ろ不申ろ在　御義所願ハ　御家慮ひる在　御為上ひ
候為筈ひ事ろ存ひ儘ひ事ろ申上候御為仕且ハ
文ひ志摩学　御不興ひ事ろ第一ひ事ろ存ひ故ひ一統ひ
退役ひ後小笠原ろ家ろ承ひ伝ひ早速男人一総ひ
御紀明ひ事ろ頼ろ存ひ後数年決然ひ後過一昨年ひ志摩ろ詰向いたし候ひ

山内を以左右ひ後を信用仕御法を犯し強行出来　御面数願上ひ事ろ存ひ
込ろ初ろ存ひ面御昇級ひ改事ろ以ろ存ひ内談仕御紀綱ろ弛ひ
義ろ存ひ内実当ろ存ひ講ひ様ひ為ろ成ひ出来ろ以ろ要路ひ人ろ非ろ上書可仕
企ひ家昇等ひ為ろ存ひ左上書ひ草稿ひ候稿其跡ろ滅一本残ひ一條ろ以ろ存ひ
抜し上書仕追ひ御詰向ひ形成ひ如ろ存ひ言語ひ者ひ迄表ひ様ひ為ろ以ろ次
実ひ為ろ存ひ御内密等ひ如ひ存ひ候ひ家保ろ重ひ口形ひ在
右ひ実儀ひ申ひ為ろ我ひ釈ろ存ひ昇ひ文ひ通ひ次第ひ
一命ひ捨ひ忠義ひ謀ひ者ひ如ひ不似合ひ家為ひ不過ひ
ひ一ひ為ひ我儀ひ為ひ陥ひ為ひ面御昇級ひ右様ひ
面ひ御改革ひ為ひ
仕ひ

包在候ハ以之外之御事と奉存候右罷越候ニ付存を以議し候ハヽ厳重御沙汰ニ　何分ニも

議有之論有之共も無御座候と奉存候然る処文武之道ニ一の情理一の恩情理之方を案

し候得ハ深く罷候ニ付ても大抵之義ニ而彼是之言を以志厚之身一家之大事ニ存候難渋候

名を受け候而ハ恐入候義ハ右道之一條ハ無御座候ニ付深く心を以存候を相考候得共人の落度

を申し候而も此一條ニ付候而如斯御厳罰ニ　仰付ハ譯も無之一事ハ丑ノ年ニ付一件風聞ニ付

而ハ志厚深く存候假令無邪ニも当家　御国家を為ニ御糺を處も不存候起ると心得候

而も不容易義を存し一旦義を立つ候ハ、丁寧ニ被仰候ハ、生許不ニ致候而御存候候分入候義ニ而宜て

誰人ニ言葉巧ニ述立候を命れ之趣　御様ニ致ニ付一ニ而存候無ニ付ハ以ニ存候了ニ付

必御一件之根本ニ相成候ニも一ニ而在候存義在候ニも存候一身ハ惜ニ存候得共是非共ハ

此存候を宜き志厚ニ而無之所を無用ニ存し置候ニ付存候ニも

御先代様御不徳を奉存る上後来之人心悪道ニ流れ候而忠も不サ候得共构社之心

歎願仕候義ニも一ニ而在候得共武名如此被仰付候得共深く美一人ニ而候人心ニ付候而申上候義ニ文

御上ニ而ハ没し候而　御免を蒙る　右ニ付　御義節頼ニ付　御家上下ニ至迄ニ而大之人

と御愛し數人を御棄て申候ハ　御不道ニハ不ニ存候存候其論ハ御家之罷を相続

御悪みハハ何れ至極存候得共御罷ハ罷出候此事ニ而其餘之事迄御用無御座候を奉下

悍　御一概ニ過ニ候義を存候小事を為ニ忠も無御座候得共此等ハ極ニ大事ニ存し

夫地之間ニ身を受れ難ニ罷状ニ而義實ニ存して人ニ候名を立て節ハ落ニ一ニ仕候勿論ニ候

存候ハ其存御存候家ニ成不被究れて不善ニ紛ると如く速ニ頼の御成上之ニ而乱ニ而集れ

當然と存候然ニ付小勝存をハ其候ニ付ニ而重深く存候所を被仰付候ハ懐ニ而雑候共存候

而存ニ存候大ニ危命を引出し候ニ而而嫉妬人ニ而ニ而人之命ニ抱り候ニ職事をいふ了の又ハ

人之忠を宜實をいうしの也と了義を其事實不及候而了かゝ候而有之而相存候方ゟ吟味

之事願出候し奉行たる者数多無之而而而存候相候一ニ而武ハ何れも其寛延を受ケ

者之身分潔白ニ居成ト追ハア拭ケ人者ヲ吟味不致ハ不穏義況ヤ御家中士分上之者ニ於て
ハ勿論ニ御無ものと考ヘ居ル是當侍ハ劇置之大眼目ニ御座ト次ニ御時政ニ得失ハ
手向之事ハ上ニ當可仕相謀ル限ハ其任ニ也今之不伺之姿ニ御家ニ之ハ其手頃様ニ
御心ニ之姿悪情長いてハ御向御不得有之事をも御勝手ニ一向ニ御心ニ一時
御役人其非を詰ル政事向ハ厳重ニ之事アラハ者も今日ニ居ル中一統新見
長年ハ御才有深貴ハ不満ニ不堪何卒ニ上ニもてくし度との心ニ生し同志之者内
談の手續ニ居成ハ哉と察ル中成ニハ今之ハ共御ニ御来之事分　御國ニ
と愛ひたる外之義とも難ル事ニ至る路之事ニ乗し事故ニ彼ニ不
埒と而已ハ難ル御相ニ存ル去六月中御手前様方御忠節を以様ニ居ル事ニ退
け御政事向不日ニ御正頓進之ハ居内ニ入ルも日ニ居ル義ニ付ハ最早有様ニ企
ハ有之事ニ今日ニ於て深貴ニ如ク者出来候ハ又社不仰者ニ次ニ付ハ

深貴ニ昨年之事ニ有ハ後聞ニ致ル事ニ御座ニ御見ル是異ニ申ニ但ニ上ニ居ル存ル上ニ有ハ
文通ニ之ニ詰ル條ハ格別ニ御味ニ成下ニ程之義ニ也今日ニ居成ニ居ル事ニ
を風説ニ出ル事ニ御座ニ而第一奉誤　御聴ニ御事ハ不容易ニ惑ル事ニ生ル事ニ
の御懇念ニ御ニハ居ル得共各風説之類ニ大同小異ニ大凡実事ニ有之其中ニ
虚説ニ居ル條ニ相見ル事ニ如ニハ居ル御者ハ元来風雪之事故ニ居度ニ居ル事ニ
御咎之節ニ御出し事ニ入ル宜哉ニ居ル友ニ直衛義ニ右同所ニ譯ル事ニ御ア終ル人ハ
不埒之程ニハ居ル得共是等ハ品ニ依ル御心ニ成下ニ迚も格別之御害ニハ不ニ居成ニ居ル異ニ
家御同意仕忠義を心懸ケ其深貴相敗ル事ニ依ニ安心ニ居ル事ニ
存ル事ニ御ニ昨夕中迄之ニ御事ハ御不十分ニ賜ル誰も承知ニ居ル程之義深貴ニ
ニ如何共ニ可不一向ニ無事ニハ無事ニ居ル異ニ也同意仕ニ居ル事ニ何歟ニ御手分ニ御中
偽ニ事を設け榮利を謀ル人ニ相ニ御ニ致候ニ之ニ御身不可事ニ居ル者ニ居ル異

心術無二不相済義ニ付何役も　君上親睦之頼合候迄ニ不当之處ニ付而一ヶ
有之候而も有之無之事ニ候ハ、其事を何分不穏事ニ成行候而者後之両錯を挙け之
共ニ候ハ、其義ニ寄る候を付所業ニ候ハ、夫ニ不足事道路ニ致し大抵一ニ
能し而共ニ其込ニ致し何分共此之事心ニ而不足ニ成り可申公平ニ而ハ離れ候とも
其罪を可し其情を原ね一旦ノ怪一ノ悪ノ事跡を以一ノ憐ノ怨ニ依頼ク甚不任
人之眺目ニ付候　御実之子一條頭と迄は糺明致下ハ申事当然之御為ニ而者候ハ
共上事当分ノ取図義ハ篤と御詮議を致被仰一同ニ相立候ニ付而御法を
施し上迄合候事を得候様ニ而罷在候而相書之し御仕置ニ　仰付候御
許容と御之ニ相成候一ヶ之文ニ候ハ　御紀綱ニも御無之心を生し候ニ付
御寛典ニとも不致候ニ付以後者同を宜申事ニ近も家臣悦従不心服仕候ハ
一統之人気穏静ニ帰し永久日之悪其後非一旦之一時成りも仕事

人心不服と申とも申尚有之候ハ一旦可仕候義ニ付騒動ニ相成候とも申事ニ而巌刑を以御
鎮定被遊し時宜ニ叶ひ一旦之共此為ニ義ハ假令御家中ニ而ニ深く急を要す
智術日御仕置申事申ニ了ゟ御候し候者前條之次第ニ而ハ此事ニ而者御隠ニ候ハ、寛
致下候ニ付而ハ況や親類とそのめ窮人共以明白ニ糺明を願候事ニ御
座候而も尚更ニ義文原候ニ付而ハ御沙汰ニ可相成事ニ詮議仕此段申上候以上

六月　　何月付

某　　某人

一 党之由ニ付而も此儀ニ付申候ハ、何れも付無之事ニ而御知申事ニ候ハ
ハ右之御得候を得宜之候とも申事ニ候ハ一旦之事とも申迄
水之を得くして此為ハくらい相知申ニ候得共申ニ候ハいろ也之御迄し
而之事を以申事を深く存候又申事を申しく一ハ是非も一向らく相成

以之外大事ニハ御付録も有之候處極ニ付而ミて可然存候ニ付頼入候

以上 十七日

庚申五月七日

横田甚五左衛門より申来候写之趣大意ニ認ル

加藤出羽殿御願之趣ハ　御付札ニ而御拝借仰付大切ニ被存候人数ヲ被召連候ニ付御手当之儀願
勤ニ付先般兵部殿ヨリ被仰出候ニ付而御用人中より御答有之候間ニ付而申達候得共ニ而も不及申候
儀ニ去八月中ニ被仰出候

右様之儀御座候ニ付年々御手当之儀御願被成候得共存候処無拠儀ニ付而御聞届被下候様ニ御座候由ニ而御頼候
申上候而も御内意被仰付候由ニ候

右之趣を以御承知被下度候

左　御家ニハ御備　公儀御奉公ニ而御勤被成候ニ而御承知之儀も難有奉存候　御家柄格別之御用も被成候ニ付実ハ大儀御座候
若又御内々ニ而御出勤被成候ニ付而も　御上ニも御聞届御座候得共御格別之御儀故先般大儀
一条御尋御座候儀御聞届之御沙汰御座候ニ付而御頼ニ而御直御手当被成
候ニ而御聞届之故ニ而も一通り之儀ニ而実ハ大切之儀御座候得共其段ハ難有奉存候

国立国会図書館　タイトル『松代藩書留 16巻』 請求記号 836-5

ガラス使用

六

磯小詰問一件

長谷川深美ゟ一件ニ付ヶ様ニ

庚申五月八日

[illegible]

長谷川深美ゟ一件結局ニ處置ニ成り成ル高度及ビ月付ニ為申上ニ成ル事ニ成ル兩
申上大凡ハ同意ニて実ニ不得已ニ供給ニ依て居ル事ニ付ニ此意ニ依て用ヒ来ル度及ビ依て居ル事ニ
大凡ハ是ニ成ル事暫ニ日付ニ上ニ就テ是ニ意ニ在ラレシ候
深美ハ尚未御糺問中ニ成ル調直シ御座ニ共更ニ云ヘル事ニ就ル御調直ニ在ラレテハ此ニ来シ御
糺問ハ全ク御用ニ未来ニ依テ是ニ就ル此上ニ当ニ其ニ御尋ニ御座ニ共ニ何ニ御調直ニ在ラレ諸合ニハ有ニ
乃義ニ在ラレ深美ニ同行ニ出ル者ニ於ケル事ニ就ル御座ニ依各面一條ニ御尋ニ出し場ニ而ニ天道
未来ニ至ル度其続ニ之ニ而糺問ニ於テ大凡ハ御結問ニ依テ此ニ第一ヶ條ニ座
本ニ就テ一條ニ来ル結問ニ在ラレ居ル事ニ依テ御体ニ而ニ就テ此ニ義斷ニ出し
之ニ就テ此ニ当ニ其ニ依テ交ニ御尋ニ於テ第二ニ一條ニ御体ニ而ニ就テ被補ニ而ニ起
意ニ一ヶ日ニ第二條ニハ再ニ御調直シ御先ニハ別紙ニ之ニ有ニ在ラレ事ニ

国立国会図書館　タイトル『松代藩書留 16巻』 請求記号 836-5
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『松代藩書留 16巻』 請求記号 836-5

ガラス使用　挟み込み物

但御裁許ニ預リ候上ハ如何様之御咎メ蒙リ候共可恐不可憚事ニ而又ハ一ツ之ヶ様ニ一ツ忠 三
存シ上本藩之為ニ御取計も可在筈ニ候儀許も一ト通ニ而可申上筈ニ候
備深美義初親類者迄も奉願候第一條當上御吟味ニ成下ハ御不公平之御取扱 四
小城家之義ハ元来不存事故小藩之者ハ事ニ寄候ハヽ深存悉ク言致不分明之儀ニ付御尋問之儀ニ付
と存候義致と存候
内心存候件ヲ以第二條以下可奉恐入事ニ而も御座候
第一條ハ最絶ヲ意他を張リ無之様御見届を以御引外シ之上御取扱之儀 五
ニ付而ハ御舎弟之事ニ故ヲ以御申立候ニ付而者敬服仕其辞ハ確と相伺申候
可然事ニ御座候其調ハ以後之為其意を以御採用之御事ニ御座候 六
一 昨年十二月廿八日 御深意之趣も御承知被成候委細書付差出候
節義上小藩之者ハ表向御尋之一條真偽之儀明白ニ成候事右
御深意ハ如何様之御旨ヲ以被仰付候事候大小藩とも御尋之義ニ付候也 御深意之御儀ニ付

ハ儀之事ニ御座候上出格 思召を以御當上之御取計ニ預り當上之
私共ハ既ニ被初之願ニ付候事ハ御達之一同之御身分之仕合ニ付 御道ニも
勤頼ニ奉り候ハ則御當上成下之候事ニ付君臣之御儀ニ付各々主人之為ニ御糺 七
明ニ可運事ニ私共之御當上之主事ニ付之母子之御儀ニ付以上共ニ候ハヽ詳ニ
同年中御深意之再條ハ各事之儀ハ御糺問小藩之者ハ係リ之儀ハ御當上之事ニ付候ハヽ如 八
何ニも御不公平之御処置と申之一向無之候事之極ニ付之候ハ新ニ御仰付候之前文
第一條之御尋ニ及候ハヽ則其御処置之上者不偽文 御深意ハ如何様ニも可被仰付
候度之ハ一件年来之節御伺之御深測之處其之 御賢慮之上ニ而
存候事御尋御近侍ニ之御為を以て御家之御為ニ得無之恐試ニ推測申上候得
者小藩之者申立候義悉皆実ニ無之候段ニ深存入候事 君臣之大義 御國政之
御得失ニ関係仕不容易大切之極之御儀ニ因深更ニ存入而者臣道之本意ニ相悖

国立国会図書館　タイトル『松代藩書留 16巻』 請求記号 836-5

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『松代藩書留 16巻』 請求記号 836-5

ガラス使用

徳儒義をも[illegible]

[illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

国立国会図書館　タイトル『松代藩書留 16巻』 請求記号 836-5
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『松代藩書留 16巻』 請求記号 836-5

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『松代藩書留 16巻』 請求記号 836-5
ガラス使用

庚申九月十四日

一

御用密々申候

三春行ア之下一ヶ六迄畧之儀

別紙御用密々申候切本昇并親類書差上候ニ付御祝儀之儀ハ
不苦哉候ハヽ差ひ不申候間仕様密々申候且又別紙本文例之入差出申切本御預之儀
有之哉之儀ハ出申上候哉之儀ハ可有之哉ハ出申上候哉ハ可有之哉ハ
庶幾和中仲冬之頃相成候ハヽ親類共ニ出府之上ニ而ハ不苦哉ニ付別紙
御用之儀ニ付而ハ尋候ヘハ何之儀ニ而ハ無之候ヘハ御建前之儀ニ付而ハ
何之儀ニ而ハ尋候ヘハ何之儀ニ而ハ無之候ヘハ御建前之儀ニ付而ハ
何之儀ニ而ハ尋候ヘハ何之儀ニ而ハ無之候ヘハ御建前之儀ニ付而ハ
何之儀ニ而ハ尋候ヘハ何之儀ニ而ハ無之候ヘハ御建前之儀ニ付而ハ
何之儀ニ而ハ尋候ヘハ何之儀ニ而ハ無之候ヘハ御建前之儀ニ付而ハ

三次

御用之儀ニ付而ハ尋候ヘハ何之儀ニ而ハ無之候ヘハ御建前之儀ニ付而ハ
何之儀ニ而ハ尋候ヘハ何之儀ニ而ハ無之候ヘハ御建前之儀ニ付而ハ
何之儀ニ而ハ尋候ヘハ何之儀ニ而ハ無之候ヘハ御建前之儀ニ付而ハ
何之儀ニ而ハ尋候ヘハ何之儀ニ而ハ無之候ヘハ御建前之儀ニ付而ハ
何之儀ニ而ハ尋候ヘハ何之儀ニ而ハ無之候ヘハ御建前之儀ニ付而ハ

御用之儀ニ付而ハ尋候ヘハ何之儀ニ而ハ無之候ヘハ御建前之儀ニ付而ハ
何之儀ニ而ハ尋候ヘハ何之儀ニ而ハ無之候ヘハ御建前之儀ニ付而ハ
何之儀ニ而ハ尋候ヘハ何之儀ニ而ハ無之候ヘハ御建前之儀ニ付而ハ
何之儀ニ而ハ尋候ヘハ何之儀ニ而ハ無之候ヘハ御建前之儀ニ付而ハ
何之儀ニ而ハ尋候ヘハ何之儀ニ而ハ無之候ヘハ御建前之儀ニ付而ハ

九月　三次

御用之儀ニ付而ハ尋候ヘハ何之儀ニ而ハ無之候ヘハ御建前之儀ニ付而ハ
何之儀ニ而ハ尋候ヘハ何之儀ニ而ハ無之候ヘハ御建前之儀ニ付而ハ
何之儀ニ而ハ尋候ヘハ何之儀ニ而ハ無之候ヘハ御建前之儀ニ付而ハ
何之儀ニ而ハ尋候ヘハ何之儀ニ而ハ無之候ヘハ御建前之儀ニ付而ハ
何之儀ニ而ハ尋候ヘハ何之儀ニ而ハ無之候ヘハ御建前之儀ニ付而ハ

国立国会図書館　タイトル『松代藩書留 16巻』 請求記号 836-5
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『松代藩書留 16巻』 請求記号 836-5

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『松代藩書留 16巻』 請求記号 836-5
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『松代藩書留 16巻』 請求記号 836-5

ガラス使用

口上之覚

口上 昨夜中ニ引ニ而 御苦労 [illegible] 仕候 [illegible] 家業 御暇 [illegible] 其後
[illegible] 新規 [illegible] 忠勤 [illegible] 先年
[illegible] 御建 [illegible] 御恩 [illegible]
[illegible] 仕合 [illegible] 一 御上ニ對し [illegible]
不相叶 [illegible] 深忠勤仕候 [illegible] 仕 [illegible] 新 [illegible] 見 [illegible]
入 [illegible] 御情 [illegible] 親類 [illegible]
親戚 [illegible] 親類之者
坂本昇 [illegible] 親類 [illegible] 申上 日付
坂本昇 [illegible] 御情 [illegible] 親類 [illegible] 仕候 [illegible]
人ニ [illegible] 三次 [illegible] 如く [illegible] 成之

[illegible] 親類 [illegible]
[illegible] 歎願 [illegible]
[illegible] 仕 [illegible] 見 [illegible] 歎願 [illegible]
[illegible]
[illegible] 仕合 [illegible]
[illegible]
[illegible] 日付

坂本昇 親類歎願之趣申上 [illegible]

坂本昇 親類歎願之趣 [illegible] 申上 [illegible] 印 試案
下札 [illegible] 但 一体 [illegible]
根 [illegible] 思召 [illegible] 仰付 [illegible]

有之候故三次因来ニも只今出申候去仕申者断絶を悲歎仕候由　御情家を営度旨申訴
ニ付[illegible]候由何卒人ハ[illegible]親類共も[illegible]一ヶ所在之上存命仕居
且又或者断絶之家ニ付[illegible]　仰付[illegible]も新[illegible]
人も親類共[illegible]文段之通[illegible]依之下札相除候儀ニ而
[illegible]所々住居[illegible]一ヶ所ニ而[illegible]　御[illegible]別而
難有[illegible]一ツ之儀ハ慎中之者[illegible]　御情家不被成下
[illegible]　御[illegible]文字ハ[illegible]試ニ[illegible]
[illegible]
[illegible]

九月十五日

一 此度親類[illegible]上ハ異存無之不抱家名[illegible]　御情家[illegible]成遣
[illegible]一件[illegible]

[illegible]　辛酉　庚申十月八日

長沢一条段之内[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

一 [illegible]一[illegible]下札[illegible]条除[illegible]
[illegible]
[illegible]以上　十月八日

四牡

国立国会図書館　タイトル『松代藩書留 16巻』 請求記号 836-5

ガラス使用

音門ト問答儀ノ謀策　十月九日[illegible]

小藤太儀去ル丑年夜　御差図[illegible]一條長谷川深更於[illegible]次殺害[illegible]候儀[illegible]

同人[illegible]出府之上竹内首尾[illegible]　御殿田様大[illegible]

聞[illegible]深更二月廿三日之出府[illegible]

見合[illegible]や

右一條ハ[illegible]深[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]一言之[illegible]

[illegible]

[illegible]合[illegible]條[illegible]

右之[illegible]不容[illegible]口

[illegible]

[illegible]

言之[illegible]人[illegible]

右之[illegible]不容[illegible]や

客之[illegible]や

彼人[illegible]

之[illegible]火を[illegible]大火之[illegible]

[illegible]や

右一言[illegible]

国立国会図書館　タイトル『松代藩書留 16巻』 請求記号 836-5

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『松代藩書留 16巻』 請求記号 836-5

ガラス使用

内田伝

国立国会図書館　タイトル『松代藩書留 16巻』 請求記号 836-5

ガラス使用

836
10
5

国立国会図書館　タイトル『松代藩書留 16巻』 請求記号 836-5

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『松代藩書留 16巻』 請求記号 836-5

ガラス使用